

プレスリリース



令和7年3月31日
一般社団法人 日本家畜人工授精師協会

全国規模の受胎率調査

令和5年次（速報）・令和4年次（確定）の延べ頭数受胎率を公表

一般社団法人日本家畜人工授精師協会（会長 強谷雅彦）は、全国規模による受胎率調査を実施し令和5年次（速報値）と令和4年次（確定値）の受胎率データを取りまとめましたので概要をお知らせします。

【受胎率調査事業】

受胎率の調査は、過去10年来全国規模による公的数値となる受胎率データが存在しなかったことを踏まえ、公益社団法人全国競馬・畜産振興会の助成を受け令和5年度より開始しました。全国の家畜人工授精技術者等のご理解のもと、都道府県授精師協会及び県畜産主務課等に協力を依頼し、各年次に実施した人工授精、受精卵移植の受胎率データを収集し取りまとめ、年度末に公表するものです。

【受胎率の公表】

本事業では、受胎成績の収集体制の整備から始まったため、本来は授精時の雌牛産次、繁殖時期、受精卵の新鮮・凍結など出来る限り詳細な情報による受胎率データを収集するのが理想ですが、現場での収集体制、技術者の理解醸成に期間を要する状況から、先ずは受胎率調査にご協力いただき広くデータを収集することに主眼を置いて取り組みました。

受胎率は複数の計算方法がありますが、現行では年次内に全ての雌牛に授精、移植した延頭数による受胎頭数から算出したもので、無作為でシンプルな繁殖レベルの指標になりうる受胎率として採用しています。将来的には、関係者の理解が深まり収集体制が整ってきた段階で詳細な項目による受胎率の公表を想定しています。

【受胎率データ】

人工授精	雌の品種	精液の品種	令和5年次（速報値）		令和4年次（確定値）		
			延頭数	受胎率	延頭数	受胎率	
受精卵体内移植	乳用種(通常)	乳用種(通常)	335,777	46.4 %	363,551	46.5 %	
		乳用種(選別)	191,281	46.7 %	169,931	47.4 %	
	肉用種	肉用種	260,998	49.6 %	268,006	50.4 %	
	肉用種	肉用種	174,081	55.1 %	278,945	52.0 %	
受精卵体外移植	乳用種	乳用種	3,397	46.3 %	3,949	47.0 %	
		肉用種	37,304	49.0 %	49,578	51.0 %	
		肉用種	11,043	47.0 %	17,980	44.9 %	
	雌の品種	受精卵の品種	令和5年次（速報値）		令和4年次（確定値）		
受精卵体内移植	乳用種	延頭数	受胎率	延頭数	受胎率		
		3,397	46.3 %	3,949	47.0 %		
		37,304	49.0 %	49,578	51.0 %		
	肉用種	11,043	47.0 %	17,980	44.9 %		
受精卵体外移植	乳用種	雌の品種	受精卵の品種	令和5年次（速報値）		令和4年次（確定値）	
		乳用種	延頭数	受胎率	延頭数	受胎率	
			2,379	39.6 %	1,415	39.5 %	
	肉用種	肉用種	22,316	38.8 %	18,558	41.0 %	
	肉用種	肉用種	2,353	39.6 %	1,625	40.5 %	

令和5年次は集計時期が間に合わない県等の事情があり速報値としています。また、前年令和4年次は集計が遅れた県のデータが追加され確定値としています。先ずは全国的な集計による受胎率の公表といたします。

受胎率調査は毎年継続的に行ってこそ、その数値の動きが意味をなすものと確信しています。調査に係る課題を克服しながら、より精度の高い受胎率の収集に努めてまいります。

【調査概要】

年次	令和5年次	令和4年次
調査期間	令和5年1月～12月	令和4年1月～12月
調査範囲	41都道府県	43都道府県
データ数	総データ数 1,048,155頭 (データ頭数は地域差あり)	総データ頭数 1,196,304頭 (データ頭数は地域差あり)

<お問合せ先>

一般社団法人 日本家畜人工授精師協会
東京都江東区冬木 11-17 イシマビル 17F
TEL03-5621-2070 FAX03-5621-2077